

シニア自然大学校 自然と環境科



■ 設立趣旨

- 自然と環境科の基本理念
- 環境問題の研鑽に努め、普及活動に寄与する。
 - お互いの価値観を尊重し、知識の共有を図る。
 - 仲間と親睦に努め、自由空間を楽しむ。



■ 団体の思い

2009年6月、東灘区の六甲砂防事務所を見学。午後は砂防堰堤工事現場と市民参画型の「グリーンベルト整備事業」のモデル地区を見学。当時、環境科では翌年(2010年)開催のCOP10の「生物多様性」に関する話題と、環境科としてもっと社会貢献すべしといった雰囲気があった。そんな背景のもとGB整備事業に共感し、環境科で新たに取組む事となった。

■ 代表者名

須崎 俊英

■ 担当者(窓口)名

須崎 俊英

■ 住所(連絡先)

〒564-0004
大阪府吹田市瀬町3丁目2番7

■ TEL/FAX

06-6387-4917

■ E-mail

suzaki@voice.ccn.ne.jp

■ 登録日

2009年10月5日

■ 会員数

22人(2021年時点)

■ 活動地

神戸市灘区(愛称:渦が森 環境の森)

■ 活動日

渦が森GB活動:年間2回
(自然と環境科:月間4回)

市民との協働による 森づくりフォーラム

六甲山系グリーンベルト整備事業
25周年記念



森の世話人活動団体



未来を守る緑の六甲へ



1995年(平成7年)1月17日におこった兵庫県南部地震によって、六甲山系ではいたる所で山の斜面がくずれたり地割れが発生し、その後の雨によってくずれた所はさらに増え、地震によってゆるんだ地盤は、今後の大雨などによる土砂災害の危険性があります。六甲山系グリーンベルト整備事業は、これまでの土砂災害対策に加え、新たに考案された取り組みです。六甲山系を一連の樹林帯を防災緑地として整備し、山自体を土砂災害に強くするとともに、市街地の無秩序な拡大を防止することにより、安全で緑豊かな都市環境、景観などをつくり出そうという六甲山系グリーンベルト整備事業が開始されました。

市民・企業による森づくり

六甲砂防事務所と兵庫県および関係各市(神戸市、芦屋市、西宮市、宝塚市)では、住民のみなさんに、六甲山の魅力や土砂災害の危険性、グリーンベルト整備事業について、もっと知っていただきたいと考えています。このため、小学生を対象とした苗木の育成、環境学習、里山自然体験などを実施するとともに、市民団体や企業による森づくりを推進し、住民のみなさんと一体となった森づくりに取り組んでいます。

地域のみなさんによる森づくり活動が始まっています。

六甲砂防事務所と兵庫県では、ボランティアやレクリエーション、CSR(企業の社会的責任)活動の一環として森づくりに取り組む市民団体・企業と協働で、「グリーンベルトの森づくり」を進めています。令和4年3月現在46の団体・企業が伐採や植樹、下草刈りなどの森づくり活動に取り組んでいます。